

NiiGATA

生涯学習にいがた

No. 32
2002. 10



第1回奉仕活動体験 活動推進研修会から

野外体験活動「自然の旅人」では、目隠しをした人はパートナーに導かれ、何か目的物に触れて帰ってきます。そして、目隠しを取った後で、目的物を言い当てるゲームを行いました。普段と違う視覚以外の触覚や嗅覚で、目的物を体感しました。

コラム

「にいがた連携公開講座」を進めて

県立生涯学習推進センター次長 吉田 由照

七月十四日の羽茂町公民館を皮切りに、月平均三回のペースで「にいがた連携公開講座」を県内各地で開催しています。

講座運営は、教育事務所や市町村等の支援もいただきながら、所長を先頭に職員一丸となつて、「少しでも良い講座を」、「少しでも良い映像を」を合い言葉に、より良い講座づくりに努めています。

この講座は、「生涯を通じた学びの環境づくり」のため、県民が県内どこからでも受講できるように、情報通信技術を活用した遠隔学習システムを整備するねらいをもっており、テレビ会議システムを利用して複数の受信会場へ講座を配信するほか、システムのもつ双方向性を活かして、意見発表や質問など受信会場からも参加できる利点ももっています。しかし、このシステムは映像面で鮮明度をやや欠くなどの限界も多く、昨年受信会場で実施したアンケート調査でも、回答者の五六%の方から、「画像・音声に問題あり」との厳しい指摘を受けています。

その反面、「近くで受講できて良い」が七八%、五段階評価では四以上が七三%などの評価もいただいております。座数は昨年の十講座から十九講座に、参加大学も七校から十四校に倍増し、教育問題をはじめ環境問題、国際交流、成人病予防など市町村が希望する多様なテーマに対応しており、教育情報ネットワーク（エル・ネット）の併用による全国放映、複数会場を結んだデスクトップ講座、県立歴史博物館との連携講座など新しい取組も生まれています。講座は、十二月十四日（主会場当センター）まで続きます。ぜひ、お近くの会場で受講してください。

講座開催情報は（〇二五）二八四一六一〇

県立生涯学習推進センターの事業から 家庭教育サポーター養成研修会

大人気！

全県で二百名近い応募の中から六十名を決定しました。

年齢も肩書きも多様！

子育て中から孫育ての方まで、研修は初めてという方から保育士、看護師、絵本読み聞かせスタッフ、サークル運営者等、経験豊富な方まで。

多彩な内容！

・講義（幼児・児童・思春期の子どもの理解、発達障害や不登校・非行施設の現状）
・活動紹介（子育てサークル、親子遊び、電話相談）
・レポート発表

・カウンセリング実習等

六月をスタートに十一月まで七回の研修を組んでいます。朝から夕方まで、びっしりと組まれた研修に真剣に取り組みながらも、回を重ねるごとに受講者同士の交流も進んでいきます。和気藹々とした雰囲気の中に、緊張感も漂い、充実した一日を過ごしています。

特に気合いが入っているのが、午後の時間を五回使って行われているカウンセリング研修です。講義を受けながら、実習を重ねています。

「カウンセリングの基礎」

講義内容

1 聴く 2 人間観 3 クライ

エントの条件 4 話す効果 5 カ

ウンセララーのパーソナリティー

6 学び方

実習例

・二人ペア、三人ペアでの「聴く」

実習

・ロールプレイ、タバコを吸っている高校生を注意する等

・ミニカウンセリング

受講者の感想

・「聴く」ことの大切さを実感しました。今日はわが子のお話をゆっくり聴きたいと思いました。

・実際に「聴く」ことは難しい。聴き入ってしまつて言葉が出ない。

・（ロールプレイをして）やってみるといろいろ役になりきれもの

だなと感じた。

母親をはじめとして子育てにあた

っている者は喜びだけでなく悩みや

苦しきも抱えています。少しでも外

側から支えることができるよう、子

育て支援者を育てていきたいと思

います。

ララ・ネットを 使ってみませんか



新潟県生涯学習情報提供システム「ララ・ラ・ネット」には、生涯学習に役立つ情報が満載されています。こんな時に御利用ください。

(一) 公民館の講座や大学公民館講座を受講したい

「学習機会」を選んでください。講座の名称や開催場所、開催時間、交通手段、費用等の情報を見ることが出来ます。

(二) ボランティアをしたい

「ボランティア」を選んでください。ボランティアに関する講座の情報やボランティア団体に関する情報を見ることが出来ます。

(三) 親子で体験活動ができる施設を知りたい

「おやこのひろば」を選んでください。親子で体験活動ができる施設や講座に関する情報を見ることが出来ます。

家庭教育に関する講座

や子育てサークルの情報、子育てや教育に関する相談窓口の情報も見ることが出来ます。

(四) 指導者をさがしている

公民館や教育委員会、学校等で講演会や講座の指導者をさがしている時は、「指導者」を選んでください。指導実績や指導できる地域や指導対象などの情報を見ることが出来ます。詳しくは、学習相談員にお問い合わせください。

学習相談

〇二五―二八四―六一九



わくどきウイークエンド活動

佐渡郡金井町教育委員会生涯学習課

金井町では、週五日制の発足と共に五月より「わくどきどきウイークエンド事業」を展開しています。55人のボランティアを中心にスポーツ関係11、文化関係16、その他3の計30の活動から成っています。スポーツは、毎週土曜日、文化は隔週土曜日に行われ、町の小中学生350人が参加し、いきいきと活動しています。「友だちと一緒に活動できて楽しいな。」という声に励まされて、子どもたちのニーズに合った多彩な活動づくりを目指しています。

仲間をつくり、楽しみながら切磋琢磨し、有意義に過ごしてほしいというのが私たちの願いです。



(わくどき将棋名人戦)

子どもが創る土曜日に ～ウイークエンドキッズ王国～

刈羽郡高柳町教育委員会

せっかく休みにになった土曜日。どうせなら子どもが育つチャンスにしたい。そのために子ども自身が考えて創る体験活動を後押ししよう。そんな思いで始めたウイークエンドキッズ王国の事業。

スタートは「やってみたいこと発表会」。自分のやりたいことを子どもたちが町のおとなに対してプレゼンした。原始生活、弓道体験、ボランティア...県立こども自然王国を基地に子どもたちの「やりたいこと」が展開する。「ぼくがやりたいって言ったことだから絶対参加するよ」中学生の力強い言葉。土曜日の主役は君たちだ。



(やってみたいこと発表会)

学校完全週5日制 市町村の取組の様子

おおしまウイークエンドひろば

東頸城郡大島村教育委員会

大島村は東頸城郡の中心部に位置する人口2,400人あまりの村です。村では今年度からはじまる「学校週5日制」の完全実施に伴い、昨年から学校、保護者、地域の方との話し合いを重ねてきました。その結果、第一土曜日を「地域活動の日」、第三土曜日を「全村活動の日」、第二、第四土曜日を「家庭の日」と位置づけました。

特に「地域活動の日」は村内四地区の公民館分館が中心となり、地区単位で特色ある活動を実践しています。この地域活動日は、「学校週5日制」の主旨を受けた大島村の特色ある取組であると同時に「地域づくり」の一貫としても重要な意味を持ってくると考えています。



(8月の全村活動 川遊び)

地域で子どもを育てる体制づくり

～地域子どもセンターの取組～

中蒲原郡横越町教育委員会

横越町では昨年来、子どもの体験活動や子育てに関する様々な活動を推進する拠点的な施設及び組織を開設し、家庭や学校の枠を超えた異年齢の子ども同士、大人や高齢者たちとのふれあい体験や交流の場をつくる横越町子どもセンターの設置を進めています。

中央子どもセンターでは、行政とボランティアの連携協力による子ども情報センター、わくわく交流体験、ボランティアセンター等の事業を行っています。

地域子どもセンター(9地区)では、住民主導による地域の実態に応じた各地区地域公民館単位の子育て支援、異年齢交流、体験活動を行い、子どもと大人と地域とのネットワークを深めています。



(地域の水田を借りての田植え体験)

「にいがた連携公開講座」2002 後期講座のご案内

「にいがた連携公開講座」2002は、生涯学習時代を迎え、広く県民の皆さんへ学習機会を提供するため、新潟県教育委員会が主催する広域遠隔学習推進事業です。

主会場での公開講座を、テレビ会議システムを利用して、主会場から離れた受信会場へも配信し、同時に受講します。お近くの会場でお気軽にご参加ください。受講は無料です。

受講者の声

「にいがた連携公開講座」2002
も前期12講座を終了し、約750名
の方から受講いただきました。



○ 内容がむずかしいかなと思って参加しましたが、分かりやすい説明で大変よかった。多くの人に参加できれば一層よい。

○ はじめて参加した。はじめての形の講義であったが、良かったと思う。

○ 受講したいものがあったても、全ての講座が受講できるわけでもないのが残念。いつでもどこでも受講できたらいいなと思います。

○ 分かりやすい講座で、よい勉強になりました。今後も継続して下さい。

○ 画面がちらちらして悪い。はっきりしているとよい。

○ 映像が見えにくいのが気になった。

○ 公開講座の宣伝があまりよく行き届いていない。

<後期講座一覧>

講座開始時刻：12/14(土)は、「午後1時から2時30分」と「午後3時から4時30分」の2講座、上記以外は全て「午後1時30分から3時」

	期日	テ - マ	講 師	主 会 場	受 信 会 場
1	11/10 (日)	市町村合併の課題と展望	新潟産業大学 助教授 出井 信夫	十日町情報館	岩船広域教育情報センター 県立生涯学習推進センター
2	11/16 (土)	身近な環境問題を考える ～大気汚染編～	新潟工業短期大学 教授 向井恒三郎 他	十日町情報館	羽茂町公民館 岩船広域教育情報センター 県立生涯学習推進センター
3	11/30 (土)	自然環境と人々の暮らし ～新潟県の天気と暮らし～	上越教育大学 教授 中川 清隆	青海町総合文化会館	十日町情報館 岩船広域教育情報センター 県立生涯学習推進センター
4	12/ 8 (日)	中国の旧正月 ～日中の民俗文化の比較～	県立歴史博物館 主任研究員 陳 玲	県立歴史博物館	三条市中央公民館 青海町総合文化会館 羽茂町公民館・十日町情報館 県立生涯学習推進センター
5	12/14 (土)	いま求められている子育てと 子育て支援	長岡大学 専任講師 松信ひろみ	県立生涯学習推進 センター	三条市中央公民館 青海町総合文化会館 羽茂町公民館 金井町就業改善センター 十日町情報館 岩船広域教育情報センター
		子育てを支援する歯の知識	明倫短期大学 教授 新井 俊二		